



国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH

- 創 立■ 1964年3月2日 ■例会日■ 毎・金曜日12時30分 ■例会場■ オークラ千葉ホテル
- 会 長■ 大塚 裕正 ■幹 事■ 岡田 敦志 ■会報委員長■ 小林 透
- 事務局■ 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2021-22年度

第2762回

2022年1月21日(金)点鐘12時30分 (晴れ)

- ◆ロータリーソング『我等の生業』
- ◆四つのテスト ~言行はこれに照らしてから~
 1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

- 本日のゲストスピーカー
日本ロータリー 学友会 監事 杉浦 藤一郎様
- 常世田 正弘様(小林会員のご友人)

◆会長挨拶及び報告 大塚 裕正会長



こんにちは！「オミクロン株」が広がり、感染が急拡大しています。これにより、蔓延防止等重点措置が取られ、これから段々と例会がやりにくくなっていくような気がします。そのような中でも当クラブは、ズームで参加が出来るような仕組みをとっていますので、出来るだけ例会は行いたいと思います。

◆委員会報告

会員増強・退会防止委員会(今井太志委員長)

先日の会員増強委員会主催の講演会&懇親会には、多くの皆様にご参加いただき、有難うございました。今後もコロナの状況を見ながら、会員増強の計画を練っていきたく思いますので、ご協力、宜しくお願い致します。

◆幹事報告 岡田 敦志幹事

1月28日(金)の懇親夜例会は、感染拡大により取消となりました。次回の例会は2月4日となります。

◆出席報告 (会員数43名)

| | | | |
|------|------|------|-----------|
| 出席者数 | 欠席者数 | ビジター | 1/7 修正出席率 |
| 29名 | 14名 | 2名 | 79.07 % |

千葉市内例会変更のご案内 [メーキャップにご利用下さい。](#)

| | | | |
|--------|---|----------|----------------|
| 千葉RC | 月 | 2/7 | 三井ガーデンホテル千葉 |
| 千葉西RC | 火 | 1/25 | センシティブター「東天紅」 |
| 千葉幕張RC | 火 | 1/25・2/8 | アパホテル&リゾート東京ベイ |
| 新千葉RC | 水 | | 京成ホテルミラマレ |
| 千葉北RC | 水 | 2/2・2/9 | オークラ千葉ホテル |
| 千葉中央RC | 木 | 2/10 | 三井ガーデンホテル千葉 |
| 千葉港RC | 木 | | 京成ホテルミラマレ |

◆ニコニコボックス報告

●大塚 裕正会長、岡田 敦志幹事

年が明けてから急速に新型コロナウイルスが猛威をふるっています。また、本日より千葉県も「まん延防止等重点措置」が適用されました。本年度はリモートでの例会参加も出来ますので是非ご活用下さい。

本日はゲストスピーカーとして、日本ロータリー学友会 監事 杉浦藤一郎様をお迎えしております。どうぞよろしくお願い致します。

●今井 太志会員

先日は、会員増強委員会主催の講演会・懇親会に多くの皆様にご参加いただき、誠に有難うございました。60周年に向けて、仲間をどんどん増やしてまいりたいと思いますので、一層のご協力を宜しくお願い致します。

また、本日は常世田様、ご来会いただき有難うございます。ぜひ、ご入会をお待ちしております。

●植松 省自会員

私の長女の小林真純の初めての著作「ほつトレ」という本を皆様にお渡ししたいと思い、持参しました。

ついでに恵比寿の有隣堂で売り上げウィークリーランキング総合1位になった写真も挿しはさんでおきます。荷物になりご迷惑かも知れませんが、宜し

くお願いいたします。

●金親 博榮会員

本日は杉浦様をお迎えしての例会が開けてよかったです。お忙しいところ、遠路より有難うございます。

また、年末には、小生のロータリーでの30周年を表彰いただき、有難うございました。

コロナには、充分気を付けましょう！

| | | | |
|-------------|--------|----|----------|
| 本日のニコニコボックス | 8,000円 | 累計 | 273,800円 |
| 金の箱 | 0円 | 累計 | 6,765円 |

本日の卓話

卓話者⇒ 日本ロータリー学友会
監事 杉浦 藤一郎様



皆様、はじめまして、こんにちは。東京あけぼのロータリークラブの杉浦藤一郎と申します。

本日は、お招きいただき、誠にありがとうございます。歴史ある千葉南ロータリークラブでの卓話の機会をいただき大変光栄です。

東京あけぼの RC は、6年目の若いクラブなのですが、色々なチャレンジをしています。本日は、私自身のことと、東京あけぼの RC で取り組んでいるチャレンジのことについてお話しさせていただきます。

まず、私自身のことをお話しさせていただきます。私は、2012年～2013年に、国際親善奨学生制度で、徳島の阿南 RC をスポンサーとして、イギリスのバーミンガム大学ビジネススクールに留学させていただきました。東京あけぼの RC とのかかわりですが、留学から帰国して出席した四国大会のときにご一緒した築地 RC の方から、今東京で新しいクラブを作っているのだから参加しませんかとお誘いをいただいたのが、東京あけぼの RC に加入したきっかけです。

その後、2年の準備期間を経て、2014年に、22名のメンバーで、東京あけぼの RC を設立いたしました。私の役割としては初代幹事、2代目会長、3代目副会長と、どのクラブでもあるように便利に使われておりました(笑)。私自身の経歴ですが、徳島県海部郡というところで育ち

ました。阿南高等工業専門学校に入学しましたが、本当にお金がなくて、中退をしました。その後、徳島県内の会社で働きましたが、勉強をしたい気持ちが強く、24歳のときに徳島大学の工学部に入学しました。この大学は夜間の大学で、1日3時間で4年で卒業できるプログラムで、しかも授業料も半分というものでしたので通うことができました。その後、徳島県内の IT 企業に就職し、2009年～2011年には、青年海外協力隊で南アフリカに行くことができました。その後、国際親善奨学生としてイギリスに留学し、帰国後の2013年に東京の IT 関連企業に就職し、2014年にあけぼの RC の設立に関わり、2016年から現在まで、インド系 IT 関連企業で勤務しております。

私は、国際親善奨学生の MBA のコースで学びましたが、このコースで一番面白かったのは、伝統ある大学なので、沢山の OB がレクチャーをしてくれたことです。たとえば、スターバックスイギリスの取締役であったり、ロンドンオリンピックの実行委員の人であったり、そのような方々から、講義をいただき大変勉強になりました。また、クラスメートが78人いましたが、28か国から集まっています、その同級生との輪というものが一番凄かったなと思っています。

また、大学の図書館なんですけど、日曜日の夜8時でも満員なんです。たぶん日本の大学だと、日曜日の夜8時って大学の図書館は閉まっていると思うんですけど、イギリスとかの大学であれば、満員であることが多いです。勉強する時期っていうのは日曜日でも図書館は満員で、みんな真面目に勉強しているのをすごく感じました。ロータリー活動ももちろんしておりまして、現地のロータリアンの方々にもすごくよくしていただいて、大学院だけではなくロータリーも含めて貴重な体験をさせていただきました。そして、最終レポートの締め部分を紹介したいのですが、いちばん言いたいところは赤字の部分でして、やはり同級生たちと会えたっていうのが、留学で一番良かったことです。

次に、東京あけぼの RC についてご紹介させていただきます。設立されたのは2014年ですが、新しい風はクラブからというのが自己方針としてありまして、新世代のクラブを作ろうということで設立されました。

この新世代クラブというのは、実は日本中に結構あるんですね。北海道、福島、神奈川、名古屋、大阪などにそういうクラブがあります。東京でもいくつかあって、そういうクラブを改めてつくろうということで、2014年に設立されました。チャーターメンバーは22名です。例会は月曜日の夜7時半から、今現在は銀座、zoom などで行っております。

こういう新世代クラブというのは、周囲からすごく期待されるんですが、我々東京あけぼの RC が順風満帆かというとなかなかそうではなく、やはり苦勞はしています。苦勞のひとつというのがやはり会員数なんですね。22名から集まって、その20人前後から増えないんですね。これはしかもチャーターメンバー22名のうち実は11名が

すでに退会しています。ですので、もし退会したメンバーがゼロであれば、今現在40名のクラブになっているんです。

ところがなかなか右肩上がりには会員数があがっていません。入ってくれる方もいるんですが、どうしても30、40、50代が中心なので忙しくて辞めていってしまう方がいるのが現状です。年代としても30代から50代が中心で60代が1名、という感じであります。

うちのクラブは会費を月1万2000円頂戴します。年間になると14万4000円ですね。会員が20名くらいなので、だいたい300万くらい。そのうち例会にかかるお金が80万くらいで、残りの200万弱をクラブ運営にまわしていて、うち150万円くらいが、寄付などであったり、できれば50%以上を奉仕に使うのを目指そうとやっています。このように、予算規模の小さいクラブだということ覚えていただければと思います。

また、ロータリーの会員って年齢層や性別が分かれています。いたりすることがあるので、そのかたよりをなくしていけるようなクラブになればいいなと思っています。

実際、活動実績として子供たちとディズニーランドに行くというようなこともやってるんですね。我々の年代であれば子供たちと一緒にディズニーランドに行って遊ぶとかってできる、というのが強みかなと思います。実際資金がない分、活動で奉仕活動に協力できればいいのかなと思ってます。

今後は会員増というのが課題ですね。なかなか会員が右肩上がりとなっていけないので、最初すぐ50名100名目指しましょうと言われていたのですが、現実にはなかなかそうはいかないのだなと思っています。

他の課題として、第2750地区は平日昼間に地区の委員会があったり行われるんですね。地区大会も平日昼間にあって、なかなか参加しづらい状況であるのが課題かなと思っています。あと今後の方向性としてですが、今言ったような予算規模のクラブのなかで、事務局というのがないんですね。クラブの会員たちのなかでどうにか分担しているんなことをやっています。

そういうのをやるにあたって、やっぱり AI 事務局というのを今後活用していきたいなと思っています。このAI事務局って何だろうとみなさんお思いになったかと思うんですけど、わたくし自身が、いまIT関係の企業に勤めているんですが、子供の頃からプログラミングが大好きだったんですね。10歳くらいでプログラミングを始めて、11歳の小学校5年生のときに、テトリスのようなゲームを作ったりして、そういうプログラミング好きな子どもだったんですね。

IT企業に入って20代のうちはそういうプログラミングとかもしていたのですが、歳を重ねると現場から離れるというようになってしまっていて、マネジメントばかりになってしまったんですね。最近やはりプログラミングをやりたいなと思うようになって、改めてなにかプログラムとかをしようかと思ったんですけど、そのときに何をすればいいかなと思ったんですね。そのときに、今自分が関わっているロータ

リークラブに役に立つものができればいいじゃないのかなと思って、改めてAI事務局というのを作ろうと思って作り始めました。

そして、東京あけぼのRCのAI事務局には「あけぼー」という名前をつけましたので、「あけぼー」の紹介をさせていただきます。

具体的にはLINEなんですね。LINEを利用して「あけぼー」というのを作りました。これは何ができるかという、まず機能1として、例会の出欠情報、明日は例会がありますよ、来週例会がありますよ、そしてそのときにあの人は出席すると言っています、欠席すると言っていますというのを教えてくれるんですね。たぶんみんなエクセルとかでここでは管理してるんじゃないかなと思うんですけど、それを送ってくれたりします。

さらに、ニコニコボックス。たぶん今はみなさん紙に書いてそれを記録して週報に載せたりしていると思うのですが、そのニコニコの話を、紙に書くかわりにLINEで登録してくれたり、あと週報に載せてくれたりします。記事以外の週報の作成もやってくれます。

さらにまだ作りかけなのですが、やろうとしているものとしては、ガバナー事務所へのメールを送るとか、地区の行事への参加者情報を募って地区にメールを送るとか、あと出欠管理を完全にまかせるとか、オンラインデータでのビジターゲスト受付とか、銀行管理も危ないんですけどできるかもしれないなと思ったり、あと事務的作業をできるだけさせようと思っています。

うちのクラブは、なんせ予算感が低くて、事務局が今のところないので、こういう機械ができることは機械にやらせることによって会員の負担を減らし、会員の力をもっとこういう事務的などころではなく奉仕活動であったり、というところに向かわせたいなと思っています。

ただ、AI事務局で実際できない機能っていうのがどうしてもあります。ひとつは奉仕イベント。これは機械ではできないですね。卓話プログラムとかもやっぱり機械ではできないんです。人間にしかできない作業っていうのを人間にやらせよう、機械にできるかもしれない作業っていうのは機械にやらせよう、こういう棲み分けをすることによって人間のやるべきところを増やして、もっと人間らしいことをやっていくというのと、機械を使って人間らしいことをやっていくというのが今後必要じゃないのかなと思っています。

私の話としては以上になります。どうも有難うございました。



第2763回例会

日時⇒ 2022年2月4日(金) 点鐘12:30

卓話⇒ 会員ミニ卓話

第2764回例会

日時⇒ 2022年2月18日(金) 点鐘12:30

卓話⇒ ひかり学園 園長 武藤 直樹様

《担当：畑江 大介》